



1. 活動日時：2014年4月26日（土） 10：00～15：00
2. 参加者： 11名（社友GS 9名 現役GS 2名（田平さん・金井さん））

3. 活動内容

- 当日は、神於山シャープの森の看板の文字の塗り替え、22日のSGC活動で付けた竹柵のプレートの付け替え、社友GSの小林さんから寄贈された2本のザクロの木の植樹、新しい釜場の最終仕上げと、盛りだくさんの活動になりました。
- 竹柵のプレート付け替えは、22日に付けたプレートの文言（神於山シャープの森境界。関係者以外の立ち入りはご遠慮ください。）は、散策に来られる地域住民の方から見た場合、きつい印象を与えるという反省から、「小鳥が子育て中です。ご協力をお願いします。」というソフトな内容に変更することにしました。
- 活動頂いた11名のGSの皆さん、お疲れ様でした。次回以降は、草刈り等本格的な作業が始まります。別途ご案内しますので宜しくお願いします。

■神於山シャープの森の看板の文字の塗り替え。 塗り残していた「神於山」の3文字を仕上げ、作業完了です。



- 画数の多い「神」「於」は、金の水性塗料を筆に付けて重ね塗り。画数の少ない「山」は、マスキングテープで文字の脇を隈取して、スプレーで仕上げました。
- ベースの板が防腐塗料のダークブラウンですから、金色が映えます。
- これで数年は大丈夫？かも。

■竹柵のプレート付け替え。 ソフトタッチに変更しました。



尾根道の竹柵への取付状況



- 上部植栽地の作業道の入口を入れて10m位の所に付けた立札。
- 横に渡した竹は、止まって欲しい意思表示です。

- 林道沿いの路肩に付けた看板。
- 保安林の立札の有る所と、植栽地と自然林の境目の2ヶ所に立てました。

- 神於山シャープの森を含む尾根部は、小鳥の森と言われるエリアで数多くの小鳥たちが生息しています。
- 前の「神於山シャープの森境界。関係者以外の立ち入りはご遠慮ください。」よりはグッとソフトです。
- これで立ち入りを控えてくれる良いのですが・・・。

■ザクロの木の植樹。

社友GSの小林さんから寄贈された2本のザクロの木の植樹。



3m級のザクロの植樹

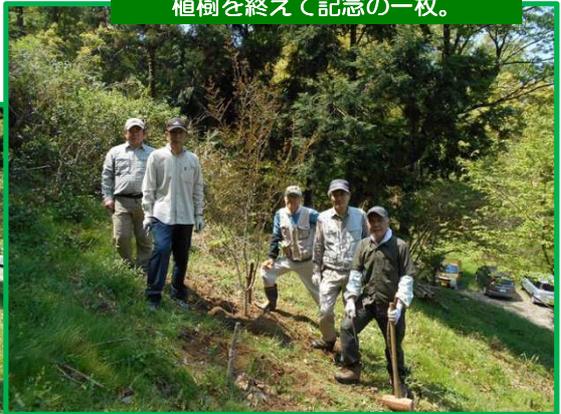


植樹を終えて記念の一枚。

- 寄贈されたのは、3m級と2m級の2本で、3m級のものは、記念樹ゾーンに向かって左手前のコーナー辺りに、また2m級のものは、同じ記念樹ゾーンの右上奥にそれぞれ植樹しました。
- これで、神於山シャープの森で植樹した実のなる木は、ヤマモモ、クリ、カキ、香遠さん寄贈のサクランボに加えて5種類になりました。
- 暗渠の斜面に植えている香遠さん寄贈のサクランボも時期を見て記念樹ゾーンに移植します。



2m級のザクロの植樹



■新しい釜場の最終仕上げ。 溝

溝



- 三和土の接地部分をセメントで均して完成。
- これで安心してカマドや七輪が使えそうです。
- 工事を進めて頂いた香遠さん・山本さんに感謝です。

■記念の集合写真2枚。

皆さんお疲れ様でした。



午前：記念樹ゾーンに新たに加わったザクロの木をバックに。



午後：「神於山」を塗り終えて完成した看板を前に。



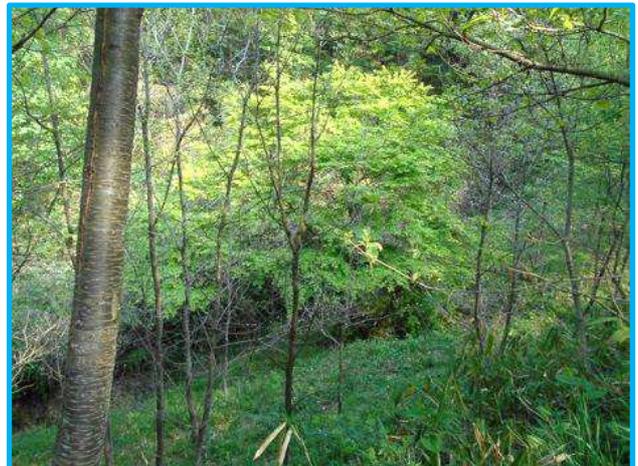
ツツジに吸蜜で寄ったアゲハチョウ。



カメムシの幼虫。可愛いでしょう！



香遠さん寄贈のサクランボの木に新芽が。



新しい葉をいっぱいにつけた沢筋のモミジ。